

七峡だより

令和 3年 2月 1日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高田 大

一月往ぬる二月逃げる三月去る

校長 高田 大

表題は年始の三か月が足早に過ぎる様子を、「いち」「に」「さん」の語呂を合わせて表現したもので、担任をしていた頃から3学期になると子どもたちに伝えていた言葉です。はっきりとした起源はわかりませんが、文語調の言い回しが存在することから明治～大正期には既に使われていたのではないかと考えられます。

今年も3学期始業式の講話でこの言葉を子どもたちに紹介したばかり……だと思っていたら、瞬間に1月は過ぎ去りはや2月、節分、立春も目の前です。さらに、2月は28日までしかないこと、2回の祝日があること、本校では開校記念日も設定していることから、特に短く感じる月になりそうです。

この2月を「逃がさない」ために、学校では改めて次のことに心がけてまいります。

○手洗いの徹底……自分も人も大切にする子

冬季は新型コロナウイルスに限らず、感染症の流行しやすい季節です。手を清潔にすることで触るところも清潔に保たれ、自分だけでなく皆を守ることもつながります。

○1年間の復習……自分から進んで学ぶ子

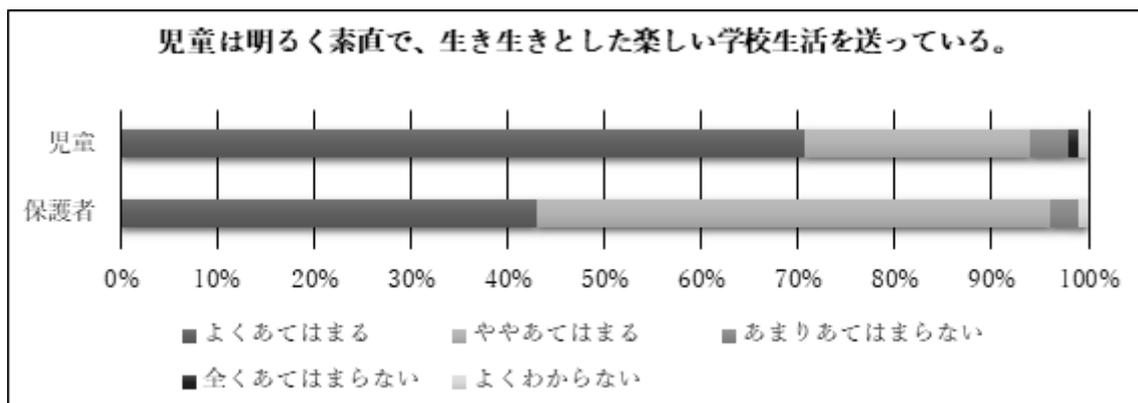
臨時休業や夏休みの短縮などがあった今年度でしたが、子どもたちの頑張りで学年の学習を予定通り終了できそうです。しっかり身に付くよう復習も進めていきます。

○心身の健康を保つ……心も体もたくましい子

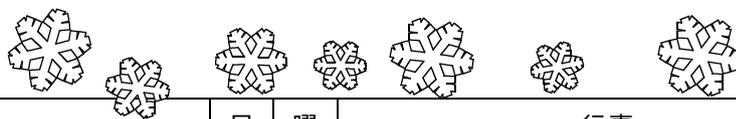
進級・進学を控え期待と不安が入り混じる時期です。子どもたちの心に寄り添い、希望をもって今年度を締めくくれるよう支えてまいります。

12月に児童・保護者に実施した学校評価アンケートの中の設問「児童は明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている」では、児童94%（昨年度から1%増）、保護者96%（昨年度から10%増）の肯定的評価（「あてはまる」の合計）をいただきました。今回アンケート評価を実施するにあたっては、コロナ禍の影響からある程度結果が下がることを想定していたのですが、本項目について多くの前向きな評価が得られたことは、学校として励みになる結果であり、また保護者の皆様が子どもたちの頑張りの後押ししていただいた表れかと思えます。

登校日数にしてあと37日となった今年度、最後まで「生き生きとした楽しい学校生活」になるよう、1日1日を大切に送っていきたくと存じます。



2月の主な行事



日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	安全指導	18	木	たてわり班お別れ会準備
2	火		19	金	
3	水		20	土	
4	木	新1年生保護者会14:30 体育館	21	日	
5	金	委員会活動	22	月	
6	土	授業日	23	火	天皇誕生日
7	日		24	水	避難訓練 地区班下校 4時間授業
8	月	伝統文化授業6年 クラブ活動	25	木	
9	火	伝統文化授業6年	26	金	
10	水	4時間授業	27	土	
11	木	建国記念の日	28	日	
12	金	開校記念日	1	月	安全指導
13	土		2	火	クラス対抗長なわ大会 ななはけ教室保護者面談
14	日		3	水	
15	月	薬物乱用防止教室6年	4	木	たてわり班お別れ会
16	火	たてわり班長なわ集会 長なわタイム始	5	金	委員会活動
17	水		6	土	授業日

- ◆土曜授業日を含め保護者・地域の皆様への授業の公開はありません◆
◆今年度の開校記念日は、教育課程の関係で12日(金)になります◆

2月の生活指導 【寒さに負けない工夫をしよう】

寒さに負けない工夫にはどのようなものがあるでしょうか。

元氣よく外遊びをする、衣服の調節をする、うがいや手洗いをする、温かいものを食べる等、様々な工夫が考えられます。また、体と心は密接な関係にあります。前向きな気持ちで過ごせるように生活のリズムを整えることも工夫の一つです。まだ、寒い日が続きます。明るい気持ちをもつことで寒さに負けないように気を付けてほしいと思います。ご家庭でも、寒さに負けない工夫について話し合ってみてください。

(生活指導主任)

長なわタイムについて

クラスごとに目標を設定し、2月16日(火)から中休みに長なわの練習をします。感染症対策を十分に行った上で取り組んでいきます。児童のみなさんは、昼夜の寒暖差が大きいため体調を崩さずに参加できるよう、ご家庭でもお子様の体調管理をお願いします。

(体育主任)

